



B A D M I N T O N A I C H I

バドミントン愛知

No.
160

令和5年3月 発行者／愛知県バドミントン協会 編集者／広報委員会

第58回愛知県社会人バドミントン選手権大会

令和5年1月15日(日)に中村スポーツセンター、1月22日(日)に名東スポーツセンターで全日本シニア愛知県予選会を兼ねて開催された。男女シングルス110人、男女ダブルス145組、混合ダブルス31組が参加。今回も多く選手が棄権のため、決勝が行われない種目もあり波乱の展開となったが、各会場では気迫あふれる熱い戦いが繰り広げられた。

男子シングルス 優勝
寺井彪真選手女子シングルス 優勝
蘭 沙也可選手男子ダブルス 優勝
(左) 家壽多慶太選手/(右) 酒井健登選手女子ダブルス 優勝
(左) 鈴木ゆうき選手/(右) 山田くるみ選手

◇種目別優勝者

	男子シングルス	女子シングルス	男子ダブルス	女子ダブルス	混合ダブルス
一般	寺井彪真(トヨタ自動車)	蘭沙也可(豊田通商)	酒井健登/家壽多慶太 (大同特殊鋼)	鈴木ゆうき/山田くるみ (豊田通商/個人登録)	駒田直也/巻口実可 (個人登録/はりーあつぷ)
30歳以上	樋渡元志(KOKACARE)	竹内優子(KOKACARE)	中野裕生/山本良哉 (CHUBU BC/BudBud)	酒井咲絵/木村陽子 (豊田自動織機/刈谷)	森田貴士/渡辺梨沙 (CHUBU BC/KOKACARE)
35歳以上	杉本真一(東海クラブ)	市川新子(Cuckoo)	清水和信/野口 誠 (愛知県庁/Oh my gut)	外山真理子/山本愛子 (横須賀クラブ/半田)	佐藤大樹/佐藤 瞳 (Oh my gut)
40歳以上	鶴田久幸(三 好)	飯田香里(Cuckoo)	清水孝一/小川直哉 (JumSma/Hiragi)	高倉あゆみ/阿久津直美 (RHBT/名古屋名城)	玉木利弥/小佐々美千代 (グリーンクラブ/Tsutsumi)
45歳以上	中根竜也(BS.MORITA)	森亜由美(RHBT)	小林 誠/佐藤崇裕 (豊田自動織機)	小川千佐子/加藤悦子 (小 牧)	中村俊則/北村清美 (シャトルメイツ/名古屋わかしゃち)
50歳以上	永田一郎(Oh my gut)	中林明子(Cuckoo)	松原伸幸/岡本哲哉 (貴船BC/フライト)	市野寿子/細野一栄 (JUPITER/名古屋わかしゃち)	清水誠司/清水真実 (振甫クラブ)
55歳以上	松尾廣喜(中川シャトル)	木原雅子(岡崎フェニックス)	岩淵信司/新田正嬉 (豊田自動織機/BS MORITA)	樋口祐子/竹内ひろみ (Cuckoo)	大部智行/石田智津子 (BUTCHERS/名古屋わかしゃち)
60歳以上	米本勝朗(DAIMON)		豊永清孝/齋藤敏和 (横須賀クラブ)	水野良子/杉本美佐子 (小牧/名古屋あすなろ)	加藤元久/加藤典子 (中川シャトル)
65歳以上	湯 海鵬(教職員連盟)		武田正雄/近藤一男 (個人登録/岩倉パラレル)	倉谷昌子/杉浦雅子 (名古屋徳川/碧南GRACE)	大河内潔/實力京子 (BUTCHERS/B-crew)
70歳以上	岸 邦晴(名 北)	渡辺洋子(岡崎フェニックス)			
75歳以上	坂本和親(東海シャトルズ)				

勝つための本物

GOSEN®

www.gosen.jp

株式会社ゴーセン 大阪本社/TEL.06-7175-7116 FAX.06-6201-0741

西三河のバドミントン専門店

モリタ球マ

豊田市山之手3丁目100番地
☎ <0565> 29-0055



第1回東海ジュニアオープンバドミントン選手権大会

名古屋市緑スポーツセンターで、12月24日、25日に開催されました。クリスマス寒波の積雪のため高速道路が通行止めになったり、コロナ禍第8波下だったりと厳しい状況ではありましたが、幸い棄権も少なく、東海4県下の中学1、2年生の単複各県上位の選手が集まり、高いレベルでの試合が展開されました。

中学生の強化を目的とした大会で、愛知県勢にとっては全国レベルでの活躍を見定める大会でもあります。予選を兼ねた11月開催の中学生新人バドミントン大会で勝ち上がった各種目ベスト8以上の選手が出場しました。

4県が入り混じった予選リーグを戦い、上位2名(組)による決勝トーナメントが行われました。

女子複はすべての組が、その他の種目も半数以上が進出し、地元で大活躍しました。

[男子単] ベスト4を愛知県が独占し、決勝は県新人戦と同じ山脇(はりーあっぷ)と渡邊(市邨中)の対戦となった。先の対戦では渡邊がファイナルゲームの激闘の末に、ナショナルメンバーに名を連ねる山脇を破っていたが、今回は山脇が丁寧にコースをつき相手のミスを誘い、序盤から点差を広げ、21-14,21-14のストレートで優勝を飾った。

[女子単] 各県間での力の差が小さく、予選から競った試合が多かった。その中で夏のJOC予選会や県新人戦でも優勝している松本(はりーあっぷ)が力を示した。決勝戦は岐阜県の山下を相手に1ゲーム目こそラリー序盤でのミスも目立ち接戦となったが、2ゲーム目に入り長いラリーを安定したフットワークと持ち味のフォア、ラウンド両方からの力強いショットを一つ一つ決め、終盤は足の止まってきた相手を寄せ付けず見事に勝利を収めた。

[男子複] 上位4つに岐阜県と三重県の1位、愛知県の2組が残った。決勝は岐阜県と三重県のチャンピオン同士の対戦となり、終始取って取られてのシーソーゲームを岐阜県が制した。

3位決定戦は愛知県対決となり、澤木・江崎組(市邨中)が鈴木・仁枝組(西尾Jr.)を下した。

[女子複] 愛知県勢8組すべてが決勝トーナメントに進んだ。うち6組がトーナメント表の右側にかたまり、手の内を知った者同士であるためか多くの試合で接戦となった。その中で縣・藤井組(はりーあっぷ)が決勝に勝ち進んだ。左側の山は蟹江・門川組(市邨中)が上がってきた。決勝の1ゲーム目、序盤は縣・藤井組が攻撃のリズムを作れず大きくリードを許すが、中盤で逆転し、そこから競り合いながら21-19で取り切る。2ゲーム目は18オールまで競り合うが、攻めの姿勢を崩さなかった蟹江・門川組が取り返す。ファイナルゲームは小学生から長年組んでいる縣・藤井組の息の合ったローテーションから繰り出すショットが厳しいところに決まり続け、21-5で圧倒した。

(広報委員 宮原 裕信・大村 悠介)

	男子単	女子単	男子複	女子複
優勝	山脇弘奨(愛知)	松本紗季(愛知)	義盛・鈴木(岐阜)	縣・藤井(愛知)
準優勝	渡邊楓雅(愛知)	山下真依(岐阜)	池山・立井(三重)	蟹江・門川(愛知)
3位	日比貴博(愛知)	天野祐希(静岡)	澤木・江崎(愛知)	加山・富田(愛知)
4位	因藤将夢(愛知)	村井怜末(静岡)	鈴木・仁枝(愛知)	川瀬・浅野(岐阜)

大府

JR 大府駅西口徒歩 8 分

バドミントンプロショップ
リーダーズ グループ

SINCE1979

名古屋一社

地下鉄一社南出口より徒歩 2 分

はりーあっぷ

代表 中口直人

TEL(0562)44-5529 FAX(0562)44-5594

(有)リーダーズ

代表取締役 菱田修光

TEL・FAX(052)703-2767

第31回全国小学生バドミントン選手権大会

男女揃って全国制覇！

石川県金沢市において2022年12月23日～ 27日にかけ、クリスマス豪雪の最中開催されました。会場の外は極寒でしたが中では熱い戦いがたくさん繰り広げられました。

男子はバランスの取れたチームでした。シングルスはエース彦田と粘りの清水、ダブルスは強打が持ち味の伊藤(源)と努力家の稲垣ペア、復活の伊藤(優)と急成長の稲垣ペア。決勝の長野戦でも、伊藤(優)・稲垣ペアが接戦をものにし、エース彦田が相手のエースに敗れるも、清水が持ち前のラリー力を発揮し勝利。そして優勝です。

女子はU13ナショナル選手を3人擁する優勝本命チーム。スピードの檜尾、全体バランスの良い河村、シャトルコントロール力の高い高田、パワーの大串、猪突猛進タイプの蔡、意外性の渡邊のメンバー。初戦の富山戦、まさか愛知が負ける？蔡・渡辺ペアが敗れ、エース檜尾は勝利。第2シングルの河村はファイナルゲームまでもつれ込むシーソーゲーム。どちらが勝ってもおかしくない状況に会場がざわつきました。最終的には選手の頑張りと周りの応援で勝利。その後も簡単には勝たせてもらえない好ゲームが続きましたが、最後は東京に勝利して優勝です。

男女ともに、誰かが負ければ他がカバーする最高のチームでした。強化合宿や遠征試合を通して団結力を高めていった成果だと思います。

(男子監督：小林宏也 女子監督：間瀬孝子)



参加選手

理事長通信

愛知県バドミントン協会
理事長 朝倉 康善



年度末を迎え、令和4年度を振り返りますと、やはり小学生層の全国大会での活躍が一番あげられます。若葉カップ、ABC、全国小学生で素晴らしい成績を残しました。また、とちぎ国体での成年男子3位入賞も大きな成果として受け止めております。選手強化の取り組みでは12月に第1回東海ジュニアオープン大会を開催し、2月には東海ジュニア強化練習会を開催しました。いずれも永年の課題である中学生層の強化を具現化したもので、今後も継続していきたいと思っています。

次年度は普及活動として、愛知県版キャラバン開催、動画配信の拡大等も計画し、これまでの活動を一層前進していきたいと思っています。また、全国大会では、6月に全日本実業団大会を名古屋で、9月に全日本ジュニア大会を豊田市と刈谷市で、11月にインカレを名古屋で開催する予定です。また、11月には初のS/J大会開幕戦を刈谷で予定しております。大変盛り沢山の1年になります。まだまだ新型コロナウイルスを軽視できませんが、蓄積してきたノウハウを活かし、県内大会も出場制限を緩め、多くの選手が参加できるよう工夫していく予定です。

関係の皆様には様々な面でお世話をお掛けすることと思いますが、本会の活動を通して多くの愛好者の皆さんにご満足いただけますようご協力のほど宜しくお願いいたします。

お知らせ

「創業以来、皆様のご厚情をいただいておりますが、諸般の事情により、令和5年2月末をもって解散いたしました。長年にわたり格別のお引き立てを賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

ノナスポーツ株式会社 代表取締役 野中 薫」

県協会へ感謝の書中が届きましたことをお知らせします。

スポーツごころを世界に。



★愛知のホープ★

やま わき こう ずけ
山脇 弘奨 (はりーあっぶ)
(豊川市立金谷 (かなや) 中学校 2年)



小学生のころから全国レベルで活躍し、U16のナショナルメンバーにも選出されています。昨年3月に行われた全日本中学生バドミントン選手権大会(以降は全日中)に出場し、1年生ながらシングルスの要として活躍しましたが、決勝トーナメントで福島県(ふたば未来学園)に惜敗し、チームはベスト16に終わりました。悔しい経験は、負けず嫌いな性格とも相まって今年の更なる活躍に繋がりました。JOC新人の部では準決勝と決勝でふたば未来学園の山城選手と増田選手を立て続けに破り優勝。夏の東海大会でも準優勝し、全国大会に出場しました。そして第1回東海ジュニアオープンで、他を寄せ付けぬ強さを見せ初代王者となりました。そして来たる3月25日には長野県で行われる全日中にリベンジをかけて出場します。昨年同様、粒揃いのメンバーの中でもエースとしてチームを支えます。

正確なショットを駆使し、ディフェンスからでもラリーで粘り得点に繋げる技術、相手を瞬時に判断し対応できる順応性、そこから試合を有利にコントロールしていく能力、怪我に悩んだり悔しい経験にも負けず全てを自分の糧として成長し続けていること、これら全部が強みです。まさしく「愛知のホープ」として周りの選手を引っ張っていける存在です。今後の活躍も是非ご期待ください。

(中体連 石原健太郎)

フットワーク

此の欄は、連載物のコーナーとして県内各チームの紹介やその他の記事を皆さんに続けてお届けするコーナーです。

今回は

東海クラブ

を紹介します。

(原文のまま)

皆さん、「東海クラブ」って知ってますか? 気になったのでヤホーで検索してみました。

「東海クラブ」は愛知県社会人クラブバドミントン連盟に所属するドキっとするくらい男だらけのチームとのことで、現在は男子リーグに2チーム、シニアリー



グに2チームが社会人クラブ対抗戦に参戦してるそうです。母体は名古屋市東区にある東海中学校・高校バドミントン部OB会らしいです。てっきり東海市のバドミントンサークルだとはばかり思っていましたが違うんですね(笑)。東海高校って「いまでしょ!」の林修先生の母校で愛知県高校偏差値ランキング1位の頭でっかち高校だからバドミントンなんてハードなスポーツやってなさそうですね。ヤホーで調べてみると、東海高校バドミントン部は今年で創部65年を迎える伝統あるクラブだそうで、昭和の頃には5年連続でインターハイに団体出場するなど結構強かったらしいです。そういえば東海クラブのとあるおじさんが「高校時代愛知県で優勝した」と面白い冗談言ってて笑っていたんですがひょっとしたら本当の事だったんですかね? あのおじさんバドミントン弱いですけどね。今思い出しましたが東海高校バドミントン部の顧問はあのT松先生ですよ。T松先生のことから文武両道で生徒にバドミントンの面白さを伝えてくれてるんでしょうね。勝つだけがバドミントンじゃありませんからねってこんなことを書くと負け惜しみに聞こえますかね。もっと「東海クラブ」が知りたいって人はグーグルで「東海クラブ」とぐぐってみてください。東海クラブのホームページがヒットします。物珍しさで見てみたんですけどメンバーの番付表やリーグ戦の感想記などが掲載されていて少し面白かったです。

(東海クラブ 浅井 淳)

委員会NEWS

指導委員会

◆日本スポーツ協会公認バドミントンコーチ1養成講習会
10月29日(土)・11月26日(土)・12月10日(土)、
パロマ瑞穂アリーナ、天白スポーツセンターにおいて、
公認バドミントンコーチ1養成講習会(専門科目)を開催しました。コーチ資格を持った指導者を増やし、
正しい技術、知識で選手指導をするため、毎年、
公認コーチ1養成講習会を継続しています。

内容は、コーチとしての心構え・コーチの役割の
サイクルの説明、効果的な練習方法(ワークショップ
形式でのディスカッション後に発表)、バドミントンの知識、
ノックのスキル、ムーブメントプレパレーション
(MP)、各種トレーニング、各ショットのコーチングポイント
など多くを学び、最後に検定(2種類のノック)を実施し、
全てのカリキュラムを終了しました。

(指導委員会 峰)



座学講習



実技講習

連盟NEWS

実業団バドミントン連盟

◆S/Jリーグ2022トップリーグにおける愛知県勢の活躍
今年度は11月5、6日開幕戦から始まり、2月11、
12日のトップ4・順位決定戦で幕を閉じた。Sブロック、
Jブロック各6チームで行われたリーグ戦で、両ブロック
上位2チームのトップ4がトーナメントで優勝を争い、
3位以下のチームは順位決定戦が行われた。なお、
最下位のチームはS/JリーグIIに自動的に降格となる。

愛知県からは男女4チームの実業団チームが参加
した。それぞれのチームの活躍を報告する。

男子

ジェイテクト：Jブロックで2位となり、トップ4に進出する
快挙達成。準決勝で日立情報通信エンジニアリングに2-1で勝利し、
決勝ではトナミ運輸に1-2と惜敗したが準優勝の素晴らしい成績を収めた。
シングルスで6勝した西本拳太選手が殊勲選手賞を獲得した。

豊田通商：若い力でSブロック4位となり、7位、8位
決定戦でコンサドーレと対戦、2-0で勝利してトップ
リーグ初参戦で7位の健闘だった。

東海興業：Jブロックでなかなか勝ちきれず苦戦したが、
何とか5位となり、9位、10位決定戦で金沢学院クラブに2-1で勝利した。

女子

東海興業：Sブロックで苦戦したが、昭和電工マテリアルズに勝利して5位となり、9位、10位決定戦では広島ガスに0-2で敗れたがトップリーグには残留した。

来年度のS/Jリーグトップリーグは愛知県で開幕戦を開催することが内定しています。さらなる躍進を期待してください！

(愛知県実業団連盟 理事長 井上龍)

高等学校体育連盟バドミントン部

12月26日から28日にかけて三重県で東海選抜が実施されました。すでに団体での全国選抜出場枠を手にしている男子1位の名経大市邨、女子1位の岡崎城西は不出場でしたが、県2位3位で出場した男子の岡崎城西、愛工大名電、女子の名経大市邨、星城も大いに力を発揮し、全て上位に入りました。個人戦でも県勢の活躍が目覚ましく、以下の選手たちが3月に岩手県で行われる全国選抜への出場権を獲得しました。

男子複 寺西 情・鈴川拓実(市邨)、
寺嶋 駿・三木悠汰(名電)

女子複 加藤杏里紗・山本優樹(市邨)

男子単 寺西 情(市邨)

女子単 高野葵姫(岡崎城西)、
近松柚音(市邨)

(高体連 大村 悠介)

レディースバドミントン連盟

◆第14回 愛知オープンレディースバドミントン大会(団体戦)成績表
期日 令和5年1月10日(火)・11日(水)・12日(木)・16日(月)・17日(火)
会場 名古屋市露橋スポーツセンター 140チーム 898名

クラス	優勝チーム	地域	クラス	優勝チーム	地域
Aクラス1	愛知	大府	Bクラス13	あずさ	瀬戸
Aクラス2	CHISATO(A)	三重	Bクラス14	アルゴ	岡崎
Aクラス3	プラム	小牧	Cクラス1	西	名古屋
Aクラス4	あじさい	半田	Cクラス2	ベアーズ	一宮
Aクラス5	マジエスタ	豊田	Cクラス3	スバル	岡崎
Bクラス1	五十鈴クラブ	三重	Cクラス4	レッド	稲沢
Bクラス2	ネーブル	小牧	Cクラス5	スプリングス	静岡
Bクラス3	さつき	東海	Cクラス6	ひまわり	江南
Bクラス4	小俣レディースA	三重	Cクラス7	フレッシュ	岐阜
Bクラス5	フェルマータ	名古屋	Cクラス8	アローシャトルズ	一宮
Bクラス6	緑	名古屋	Cクラス9	あすなろ	犬山
Bクラス7	鴨谷クラブ	大阪	Cクラス10	守山MBC	滋賀
Bクラス8	フレンズ	大阪	Dクラス1	さくら	東京
Bクラス9	ドリームベアー	大阪	Dクラス2	四日市クラブ(A)	三重
Bクラス10	village	神奈川	Dクラス3	ウィング中津川	岐阜
Bクラス11	桜組	岐阜	Dクラス4	サンライズ	春日井
Bクラス12	ヘルクレス	岡崎	Dクラス5	シリウス	岡崎

学生バドミントン連盟

学生連盟の主な活動は、大会運営です。学生が主体となって大会を円滑に、選手である学生たちが日々の練習の成果を発揮できるような環境を整備することです。令和4年度の第135回東海大学・第70回東海学生バドミントン選手権大会はコロナの影響により途中で中止せざるを得なくなっていました。反省を踏まえ、それ以降の大会においては、コロナ感染症対策の徹底や選手たちの協力によって開催することができました。

今年になってコロナウイルスの感染者が増加傾向にありますが、感染状況を考慮しながら、適切な判断と対応を心がけて活動していきます。

小学生バドミントン連盟

1月14日、15日に愛知県美浜自然の家にて「第1回合同合宿兼指導者講習会」を行いました。初日の指導者講習会では中口指導員のもと、より高いレベルの指導を目指し、午前には座学を、午後からは技術の向上を図るべく選手と共に実技を実習しました。

また、21日には70名の選手が参加し、スーパートーナメント戦の合同練習会を行いました。2月18日の新人戦に向けて、学年に係なく多くの試合を経験しました。



講習風景

審判連載 ルールブック講座

第7回 「レット」

池上 信之

『レット』は、プレーを停止させるためのコールです。『レット』になる行為は7項目ありますが、主なものは(1)レシーバーの態勢が整う前にサーバーがサービスをしたとき(2)サービスのときレシーバーとサーバーの両方がフォルトをしたとき(3)プレー中にシャトルが分解してシャトルの台(コルク)が他の部分と完全に分離したとき(4)いかなる不測の事態や突発的な事故が起きたときなどです。例えば、隣のコートからシャトルが入ってきてプレーの妨げになる場合も『レット』の対象になります。ただし、審判が判断するもので、どんな場合でもプレーヤーの判断によってプレーを中断させてはいけません。注意してください。

『レット』となった場合は、その前のサービス以後のプレーは無効とし、レットになる直前のサーバーが再びサービスをします。

市町村だより

知多市スポーツ協会バドミントン連盟

令和5年1月8日(日)メディアス体育館ちたにて、新春バドミントン大会を開催しました。

一般70人は混合ダブルスで松竹梅に分け、ジュニア62人は4年生から6年生の男女別ダブルスで、其々熱戦を繰り広げました。

種目	優勝	準優勝	3位
混合ダブルス松(1部)	鈴木 陵麻(八幡) 鈴木 仁見(〃)	永野 太一(佐布里) 三苫 千紘(〃)	関 晶真(佐布里) 服部 有紗(〃)
混合ダブルス竹(2部)	岩田 哲征(新田バド) 川村由里子(〃)	平田 義行(スマイル) 澤木美穂子(〃)	中村 佳和(新田バド) 中村美和子(〃)
混合ダブルス梅A(3部)	斉藤 敬和(新田バド) 斉藤 敏恵(〃)	相馬 秀記(つづ) 田中 直美(〃)	中嶋 章敏(つづ) 田中真理子(〃)
混合ダブルス梅B(3部)	三浦 雅人(エニックス) 岡本めぐみ(〃)	工藤 邦晶(江藤家) 工藤 良子(〃)	坂上 寛(つづ) 小笠原みゆき(〃)
6年女子ダブルス	市来 咲良(八幡バド) 小池亜季南(〃)	佐々木あやか(八幡バド) 岡田 梨子(〃)	
5・6年男子ダブルス	山下 蓮桜(知多) 宮地 咲社(〃)	井平 有優(八幡バド) 細貝 果布(〃)	加藤 誠都(新知) 近藤 希美(〃)
5年女子ダブルス	賢生 彩友(知多) 山口向日葵(〃)	瀧野 光沙(新知) 長瀬 美菜(〃)	
4年以下ダブルス	竹之下大悟(知多) 池尾 颯太(〃)	松本あすな(知多) 堀川 皐(〃)	堀越 直人(新知) 演野 晃斗(〃)

豊田市バドミントン協会

◆指導講習会

各地域の体育館にて初心者から上級者を対象に年9回、13時～17時(4時間)指導講習会を実施しています。初心者にはラケットの握り方から基本ストロークそしてゲームが出来るまで、中・上級者は協会指導者を相手にゲーム練習を中心に指導しています。



豊田市運動公園体育館での講習会風景

編集後記

ケーブルテレビでS/Jリーグのバドミントン中継を見ました。まだマスクはしているものの声出し応援は行われているようで、やっと環境もコロナ前に戻ってきたなと実感しました。応援に助けられた昔の試合が思い出され、また試合会場に出かけたいという気分が高まってきました。皆さんも新年度の事業をチェックして、さあ観戦に出かけましょう。でもコロナにはまだまだ気を付けて!

テレビと言えば、今号のフットワークは漫才のナイツ 搞氏のしゃべり口調で書かれています。皆さん分かりました? 折角なので原文尊重、敢えて校正せず載せてあります。ナイツの漫才を思い浮かべながらお楽しみください。(広報副委員長 天埜良彦)

連絡
投稿

〒477-0033 東海市中の池6丁目2-27
広報委員長 上枝 伸
携帯 090-2938-2868

公式サイトアドレス
<https://www.badminton-aichi.com/>
Eメールアドレス
info@badminton-aichi.com

